



令和4年度北海道開発事業費

(小樽開発建設部実施分)の概要について

令和4年度北海道開発事業費（小樽開発建設部実施分）について、別紙のとおりお知らせします。

ShiriBeshi
「世界の後志」を目指して

【問合せ先】	国土交通省	北海道開発局	小樽開発建設部	
全体		広報官	古木 崇史	(0134-23-9910)
河川関係		工務課長	藤岡 博之	(0134-33-0525)
道路関係		道路計画課長	佐々木 博一	(0134-23-5229)
港湾・水産関係		築港課長	朝倉 邦友	(0134-23-5205)
農業関係		農業開発課長	疋田 雅秀	(0134-23-9634)



令和4年度

北海道開発事業費の概要
(小樽開発建設部実施分)

令和4年3月

小樽開発建設部

目 次

I 令和4年度 小樽開発建設部事業費総括表	1
II 小樽開発建設部関係事業概要(事業別)	
治水事業	2
道路事業	3
港湾整備事業	7
農業農村整備事業	8
水産基盤整備事業	9

令和4年度 小樽開発建設部事業費総括表

(事業費)

(単位：百万円)

事 項	予 算 額	備 考
治 水	763	
道 路	23,013	
港 湾 整 備	2,359	
農 業 農 村 整 備	2,495	
水 産 基 盤 整 備	1,743	
合 計	30,372	

注) 1. 治水には都市水環境整備を含む

2. 農業農村整備及び水産基盤整備を除き、工事諸費は含まれていない

3. 四捨五入の関係で計と内訳が一致しない場合がある

治水事業

治水事業は、一級河川尻別川（直轄管理延長 24.2km）において、強靱な国土づくりに貢献し、安全・安心な社会基盤を形成するため、「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」（令和2年12月11日閣議決定）に基づくハード・ソフト対策を推進し、浸水被害の解消を図るとともに農林水産や観光等を担う地域である「生産空間」の保持・形成に寄与します。

また、気候変動の影響による災害の激甚化・頻発化に対応するため、「流域治水」の考え方に基づき、河道掘削等の対策をより一層加速するとともに、流域のあらゆる関係者で水災害対策を推進します。

令和4年度は、甚大な人命被害等が生じるおそれがある区間における河道掘削等の水位低下対策を実施するとともに、河川維持修繕では、河道や河川管理施設の機能を確保するため、堤防管理、水閘門等維持管理及び河川巡視等を継続して実施します。



河道掘削



堤防管理

治水事業の概要

事業別	地区別等	事業の概要
河川改修	尻別川	河道掘削等
河川維持修繕	尻別川	堤防管理、水閘門等維持管理、河川巡視等

国土交通省

川の防災情報

"気象"×"水害・土砂災害"
情報マルチモニタ

川へ行こう！ 川を楽しもう！

かわたび

ほっかいどう

KAWATABI HOKKAIDO

北海道総合開発計画のもと、川の自然環境や景観、水辺の活動、サイクリング環境等、川に関する情報を効果的に発信するとともに、地域と連携して、魅力的な水辺空間の創出、水辺利活用を促進し、北海道らしい地域づくり・観光振興に貢献する「かわたびほっかいどう」プロジェクトを推進しています。

道路事業

1. 食料供給基地としての持続的発展及び世界水準の観光地の形成を目指す地域社会の形成

○ 広域分散型の地域構造を支える道路ネットワークの形成

北海道内外の人流や物流の拡大、地域・拠点間の連携を確保するため、高規格道路ネットワークの構築を推進します。

- ・ 国道 5 号 倶知安余市道路（倶知安～共和） 延長 11.5km
 - ・ 国道 5 号 倶知安余市道路（共和～余市） 延長 27.6km
- うち（仮称）仁木 IC～余市 IC L=3.3km 令和 6 年度開通予定



国道 5 号 倶知安余市道路（共和～余市）
（余市 IC 付近）

○ 「シーニックバイウエイ北海道」の推進

「シーニックバイウエイ北海道」において、魅力ある道路景観を地域の重要な観光資源の一つとして確立するため、特に魅力的な区間について景観の維持・形成、情報発信を重点的に推進するシーニックバイウエイ「秀逸な道」の取組を引き続き推進し、地域との協働を通じて生産空間のコミュニティ維持を推進します。

小樽開発建設部は、管内の「支笏洞爺ニセコルート」の活動と連携した取組を推進します。



国道 229 号寿都鯨御殿ビューポイントパーキング
（案内看板設置）

○ 北海道におけるサイクルツーリズムの推進

世界水準のサイクルツーリズム環境の実現に向けて、安全で快適な自転車走行環境の改善、サイクリストの受入環境の改善、情報発信および地域独自の取組など官民一体となって推進します。



自転車走行環境改善に向けた取組
（国道 5 号における路面表示）

2. 強靱で持続可能な国土の形成

○ 道路の防災・減災対策

地震・津波による被害や社会的影響を最小限に抑えるため、代替性確保のための高規格道路の整備や緊急輸送道路上の橋梁の耐震補強、道路斜面や盛土等の防災対策を推進します。

また、「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」（令和2年12月閣議決定）を踏まえ、「防災・減災、国土強靱化に向けた道路の5か年対策プログラム（北海道ブロック版）」を令和3年4月に策定し、防災・減災、国土強靱化の取組を重点的かつ集中的に推進します。

- ・国道5号 倶知安余市道路（倶知安～共和） 延長 11.5km
- ・国道5号 倶知安余市道路（共和～余市） 延長 27.6km
- ・国道229号 島牧防災 延長 6.1km



国道229号 島牧防災

○ 冬期災害に備えた対策の推進と災害発生時における地域支援

冬期の安全・安心を確保するため、冬期災害に備え、代替性確保のための高規格道路の整備、一般国道等の現道における防雪対策、防災訓練や住民の意識啓発等を推進します。また、災害発生時における被災地の支援のため、TEC-FORCE（緊急災害対策派遣隊：リエゾン※を含む）等により、被害拡大の防止、被災自治体管理施設の被災状況の調査、被災地の早期復旧等に対する技術的な支援を円滑かつ迅速に、きめ細やかに実施します。

（※リエゾン：重大な災害の発生または発生のおそれがある場合に情報収集等を目的として地方公共団体へ派遣する職員）

○ 道路施設の老朽化対策

道路施設が有する機能を長期にわたって適切に確保するため、各施設に応じた点検及び計画的・効率的な維持管理を図り、適切な老朽化対策を推進します。

○ 交通安全対策の推進

事故データ、地域の声やビッグデータを活用した分析により、事故の危険性が高い区間を抽出して重点的な対策を実施する事故ゼロプラン※を推進します。

また、通学路や未就学児の移動経路において、子供の安全な通行を確保するための取組を関係機関と連携し推進します。

（※事故ゼロプラン：交通事故の危険性が高い区間である「事故危険区間」の交通事故対策の取組）

- ・国道5号 余市大川地区交差点改良【R4新規事業化】、春香歩道整備
- ・国道229号 岩内栄地区交差点改良【R4新規事業化】
- ・国道230号 喜茂別事故対策、留寿都交差点改良【R4新規事業化】、三ノ原中央帯整備
- ・国道276号 国富路肩改良【R4新規事業化】

○ 無電柱化の推進

道路の防災性の向上、安全で快適な通行空間の確保、良好な景観の形成や観光振興の観点から、低コスト技術を積極的に導入しつつ、無電柱化推進計画に基づき、各道路管理者・関係事業者の連携の下、無電柱化を推進します。

- ・ 国道 5 号 倶知安地区電線共同溝、小樽花園電線共同溝、ニセコ電線共同溝
- ・ 国道 229 号 余市駅前電線共同溝

○ ゼロカーボン北海道等の実現に向けた施策の展開

建設現場での効率化・省力化に向け、ICT の全面的な活用など i-Construction を推進します。

小樽開発建設部は、国土交通省において i-Construction の取組を先導する「i-Construction モデル事務所」として位置づけられており、倶知安余市道路で調査・測量、設計、施工、検査のプロセスにおいて3次元データの活用や ICT 等の新技術の導入を推進し、施工の効率化を図り、建設機械からの CO2 排出量を削減します。また、グリーン社会の実現に向け、北海道に豊富に賦存する再生可能エネルギーの導入促進、管理段階でのインフラサービスにおける省エネルギー化等、ゼロカーボン北海道の実現に向けた取組を推進します。



現場事務所にソーラーシステムハウスを使用

供試体	深さ (m)	強度 (N/cm ²)	平均 (N/cm ²)
1	292	23.3	23.5
2	290	23.0	
3	284	23.1	

強度確認画面状況
遠隔地で計測数値確認が可能

工場での臨場確認(受注者)状況

3者での中継状況

工場 発注者

受注者

道路事業の概要

路線名	主要事業	
国道 5 号	高規格道路の整備	倶知安余市道路（倶知安～共和） 倶知安余市道路（共和～余市）
	無電柱化の整備	倶知安地区電線共同溝、小樽花園電線共同溝 ニセコ電線共同溝
	交通安全対策	余市大川地区交差点改良（余市町） 春香歩道整備（小樽市）
	老朽化対策	道路構造物修繕（橋梁、トンネル、横断歩道橋）
国道 229 号	防災対策	島牧防災
	無電柱化の整備	余市駅前電線共同溝
	交通安全対策	岩内栄地区交差点改良（岩内町）
国道 230 号	老朽化対策	道路構造物修繕（橋梁、トンネル、シェッド、流雪溝）
	交通安全対策	喜茂別事故対策（喜茂別町）、留寿都交差点改良（留寿都村）、三ノ原中央帯整備（留寿都村）
国道 276 号	老朽化対策	道路構造物修繕（橋梁）
	交通安全対策	国富路肩改良（共和町）
	老朽化対策	道路構造物修繕（橋梁）

北海道横断自動車道（蘭越～倶知安）は、引き続き、ルート・構造の検討（計画段階評価を進めるための調査）を進めます。

港湾整備事業

港湾整備事業では、産業を支える物流ネットワークの機能強化や安定性確保、世界水準の観光地の形成を図るため、重要港湾の小樽港及び石狩湾新港、地方港湾の岩内港の整備を行います。

小樽港では、クルーズ船の受入環境改善及び老朽化対策としての岸壁の改良や港内静穏度の向上を図るための防波堤の改良、また、石狩湾新港では、水深不足による非効率な輸送を解消するための新たな岸壁等の整備や港内静穏度の向上、航行船舶の安全性の向上を図るための防波堤の整備、さらに、岩内港では、防波堤及び物揚場の老朽化対策を進めます。



小樽港第3号ふ頭（水深10m岸壁改良）
整備状況



石狩湾新港水深12m岸壁
整備状況

港湾整備事業の概要

港湾名	地区名	事業の概要
<重要港湾> 小樽港 石狩湾新港	本港地区 中央地区 本港地区 東地区	北防波堤改良 水深10m岸壁改良 北防波堤 水深12m岸壁 港湾施設用地
<地方港湾> 岩内港	本港地区	船入瀬防波堤改良 水深3m物揚場改良

農業農村整備事業

農業農村整備事業では、地域の食料供給力や産地収益力を向上させ農林水産業の持続的発展を図るため、国営緊急農地再編整備事業「ニセコ地区」を実施し、農地の土地利用の再編、担い手への農地利用集積を行う区画整理を進めるとともに、双葉ダムをはじめとする用水施設の整備や用水再編を行う国営かんがい排水事業「中後志地区」を実施します。



農地の区画整理工事の実施状況

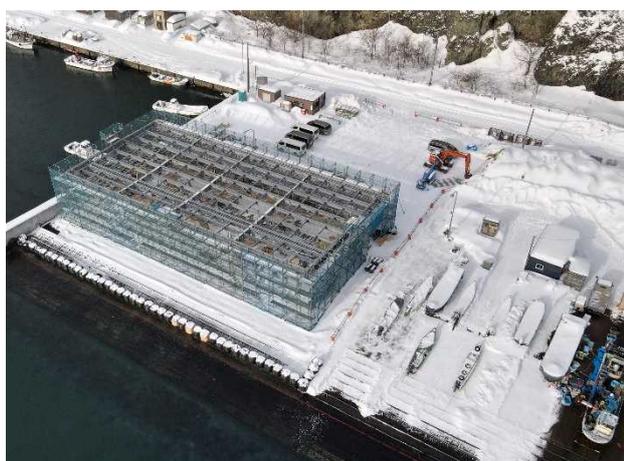
農業農村整備事業の概要

事業種別	地区名	関係町村名	受益面積	計画概要
国営緊急農地再編整備事業	ニセコ地区	ニセコ町	1,490ha	区画整理 1,490ha
国営かんがい排水事業	中後志地区	京極町 倶知安町 共和町	2,893ha	ダム改修 1か所 頭首工改修 1か所 用水路改修 5条

水産基盤整備事業

水産基盤整備事業では、沿岸漁業等の生産・流通拠点、また、周辺海域で操業する漁船の陸揚げ及び避難拠点として重要な役割を担う第3種漁港、第4種漁港の整備を実施しています。

古平地区では、港内静穏度向上のための防波堤の改良整備、美国地区では、漁業就労環境の改善を図るための屋根付き船揚場等の整備、寿都地区では、ホタテ養殖漁業の衛生管理対策のための岸壁・護岸等の整備を実施します。また、漁港施設の長寿命化を図るため、美国漁港において航路の浚渫を実施します。



美国地区 船揚場（改良）
整備状況



寿都地区 南ふ頭（護岸（南）等）
整備状況

水産基盤整備事業の概要

事業区分	地区名	事業の概要
特定漁港漁場 整備事業	古平地区 (第3種古平漁港)	外郭施設：東防波堤(改良)
	美国地区 (第3種美国漁港)	係留施設：船揚場(改良) 漁港施設用地：用地(改良)
	寿都地区 (第3種寿都漁港)	外郭施設：護岸(南) 水域施設：水深3.0m泊地 係留施設：水深3.0m岸壁(南) 輸送施設：道路護岸(南)
	小樽管内地区	【美国漁港】 水域施設：水深5.0m航路(補修)